

令和8年度 施政及び予算（案）の概要

1. 主要施策の概要	1
2. 予算概要	2
3. 主要施策	3～12
(1) 子育て・教育 世界一のまちへ	3～5
(2) 緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ	6～9
(3) 便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ	10～12

【別添資料】令和8年第1回箕面市議会定例会 提出事件の概要

令和8年(2026年)2月
箕面市

主要施策の概要

子育て・教育 世界一のまちへ

【東部地域への子育て支援センターの設置

予算額▶400万円

主に就園前の親子が気軽に集い、子育てに関する相談や支援を受けられる場として、これまで空白地域だった東部地域に子育て支援センターを設置します。



【全小学校における水泳授業の民間委託

予算額▶2億9,700万円

天候に左右されず計画的に水泳授業を実施できる環境を整えるため、新たに完成する市民温水プールや民間プールを活用した水泳授業の民間委託を全小学校に拡大します。



縁あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ

【布ヶ池跡地の活用

予算額▶11億8,300万円

箕面船場駅大前駅の西に位置する未利用地である布ヶ池跡地について、市が土地を取得して「みどりあふれる広場」の整備を目指し、その具体的な施設や整備手法を示す基本計画を策定します。

【箕面市アートプロジェクト

予算額▶2,000万円

文化芸術を通じて、まちのブランド力をさらに高めるため、大阪・関西万博で展示されたパブリックアートを船場エリアに移設するとともに、アートと地域、まちづくりのつながりを深めるシンポジウムを開催します。



【学校給食費の無償化

予算額▶9億5,100万円

学校給食にかかる家庭の経済的負担を軽減するため、国の交付金では不足する分や交付金対象外の中学校分については市が負担し、質の高い学校給食を維持しながら、全小中学校の給食費を無償化します。



【中学校部活動の「みのお地域クラブ活動」への転換

予算額▶7,400万円

中学校部活動の「みのお地域クラブ活動」への転換を見据え、過渡期にある生徒や保護者の不安を軽減し、誰もが安心して参加できる環境を整備するため、みのお地域クラブに参加する生徒に対する会費補助を実施します。

【AI英語学習教材の導入

予算額▶1,200万円

真に使える英語力を育むため、小学6年生及び中学2・3年生を対象に、AIとの会話機能などを活用して個々のレベルに応じた学習ができ、家庭学習などの時間にも取り組むことができるAI英語学習教材を導入します。

【自習室の夜間開室時間の拡大

予算額▶400万円

子どもたちが安心して学べる環境をより充実させるため、自習室の夜間利用のニーズにも対応できるよう、中央図書館と東図書館の夜間開室時間を拡大します。

令和8年度も「子育て・教育 世界一のまちへ」「縁あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ」「便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ」の3つの基本政策により、さまざまな取り組みを進めています。ここでは、その中でも重点的に取り組む事業を予算額とともにご紹介します。

(仮称)新みのおサンプラザ1号館の整備・駅前空間の再整備

予算額▶8億1,200万円

令和9年度末の(仮称)新みのおサンプラザ1号館のオープンに向け、1階から3階部分の内装設計を進め、内装工事に着手します。

箕面駅前アーケードやロータリーのリニューアル設計を進め、箕面の玄関口として魅力ある駅前空間の創出を目指します。



【市制施行70周年事業

予算額▶1,200万円

市制施行70周年という記念すべき年を市民の皆さんと分かち合うため、令和8年12月1日に「東京建物 Brillia HALL 箕面」大ホールで記念式典を開催します。

「本のまち箕面」を掲げ、図書館の貸出冊数日本一を目指し、読書に親しむ取り組みを進めるため、市制施行70周年記念事業において、著名作家による講演会を実施します。



【福祉人材の確保

予算額▶600万円

福祉人材不足の解消に向け、市内事業所に勤務する方を対象に、介護職員初任者研修の受講費用相当額を最大7万円補助するとともに、一定の就労を行った後には15万円の就職応援金を支給することで、大阪府内最高額の補助を実現します。

便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ

【バス路線網の最適化・交通格差の解消

予算額▶2億1,500万円

市民の声を反映した新たなバス路線網の運行開始に加え、地域間の交通格差解消に向け、止々呂美・箕面森町地域の住民を対象に、箕面グリーンロード通行料の助成や阪急バスの高齢者専用定期券「はんきゅううグランドバス70」の購入助成を実施します。



【AIオンデマンド交通の収支改善

予算額▶6,600万円

箕面・新稻地域と粟生間谷・彩都地域周辺で実証運行中のAIオンデマンド交通「のるーと箕面」について、収支改善策を講じるとともに、上半期にその効果検証を行い、今後の方針を見極めます。

【林野火災及びリチウムイオン電池による火災への対策

予算額▶3,400万円

林野火災への備えとして、資機材の新規整備や増強、小型資機材搬送車両の配備、熱中症対策用資機材の導入を行います。

リチウムイオン電池による火災への対応として、令和9年4月のリチウムイオン電池や段ボール等の古紙類の全戸収集開始に併せて、環境クリンセンターのストックヤード増設に向けた設計や場内整備を進めます。



【重度障害者のための生活介護事業所の整備

予算額▶7億7,000万円

「あかつき園」の建て替えについては、令和9年4月の開所を目指して工事を進めるとともに、「(仮称)ワークセンター小野原」については、必要定員数の再検証結果を踏まえ、令和10年の開所を目指します。

令和8年度（2026年度）予算概要

会計		令和8年度 (2026年度) A	令和7年度 (2025年度) B	増減	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
一般会計		70,880,000	73,480,000	▲ 2,600,000	▲ 3.5
特別会計	財産区事業費	2,828,984	1,704,410	1,124,574	66.0
	国民健康保険事業費	13,411,809	13,452,615	▲ 40,806	▲ 0.3
	介護保険事業費	12,648,654	12,314,824	333,830	2.7
	後期高齢者医療事業費	3,812,510	3,193,768	618,742	19.4
	公共用地先行取得事業費	1,683,800	1,621,338	62,462	3.9
	介護サービス事業費	12,639	12,359	280	2.3
	特別会計の計	34,398,396	32,299,314	2,099,082	6.5
企業会計	病院事業会計	2,532,924	2,926,076	▲ 393,152	▲ 13.4
	水道事業会計	4,354,039	4,136,250	217,789	5.3
	公共下水道事業会計	4,010,819	3,645,631	365,188	10.0
	ボートレース事業会計	66,148,940	94,980,568	▲ 28,831,628	▲ 30.4
	企業会計の計	77,046,722	105,688,525	▲ 28,641,803	▲ 27.1
合計		182,325,118	211,467,839	▲ 29,142,721	▲ 13.8

**** 当初予算の全体像 ****

《一般会計の予算額》 708億80百万円 <▲ 26億円、▲ 3.5%>

扶助費を始めとした社会保障関係費などが増加したもの、定額減税にかかる不足額給付の交付完了や、消防拠点整備費用の減などにより、予算額が26億円減少しました。

《全会計の予算額》 1,823億25百万円 <▲ 291億43百万円、▲ 13.8%>

ボートレース事業会計において、SG競走（グランプリ）の非開催年にあたるため、予算規模が縮小したことなどにより、全会計の予算総額が約291億円減少しました。

◆ 一般会計の主な歳入の状況

・市税 293億78百万円 <+ 19億90百万円、+ 7.3%>

所得・納税義務者数の増加による個人市民税の増、新築物件の増加などによる固定資産税の増などにより、約20億円増加しました。

・市債 41億54百万円 <▲ 8億8百万円、▲ 16.3%>

学校の長寿命化改修やあかつき園の再整備、街路灯のLED化などの財源として市債を発行する予定です。

・ボートレース事業会計繰入金 20億円 <▲ 10億円、▲ 33.3%>

SG競争（グランプリ）の非開催年ではあるものの、好調な業績を背景に、20億円の繰入金を見込んでいます。新市立病院の整備に関する事業に活用します。

◆ 一般会計の主な歳出の状況

・普通建設事業費（施設整備など） 84億18百万円 <▲ 13億34百万円、▲ 13.7%>

消防拠点整備や室内温水プール整備にかかる事業費が減少したことなどにより、約13億円減少しました。

・補助費等（各種補助金など） 51億16百万円 <▲ 5億80百万円、▲ 10.2%>

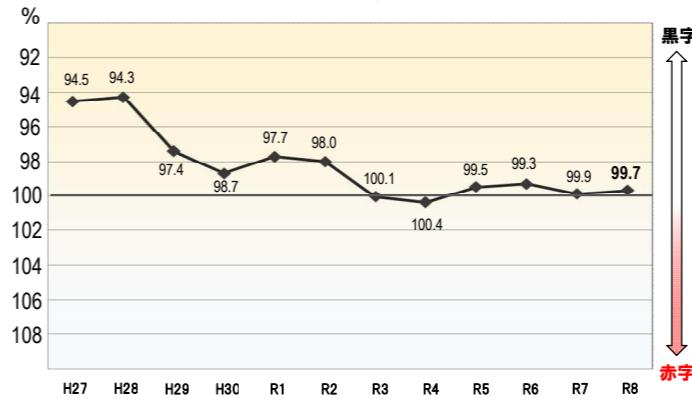
定額減税にかかる不足額給付の交付が完了したことなどにより、約6億円減少しました。

・人件費 127億22百万円 <+ 3億32百万円、+ 2.7%>

令和7年度人事院勧告による職員給与費の増加や、会計年度任用職員の報酬改定などにより約3億円増加しました。

**** 収支バランスの状況 ****

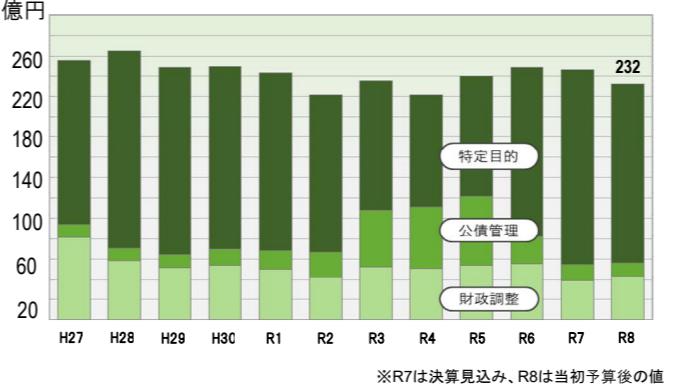
◆ 経常収支比率（当初予算ベース） 99.7% <▲ 0.2ポイント>



人件費や社会保障関係費は増加したものの、市税収入の増などにより、昨年度から0.2ポイント改善し、4年連続で100%を下回ることができました。

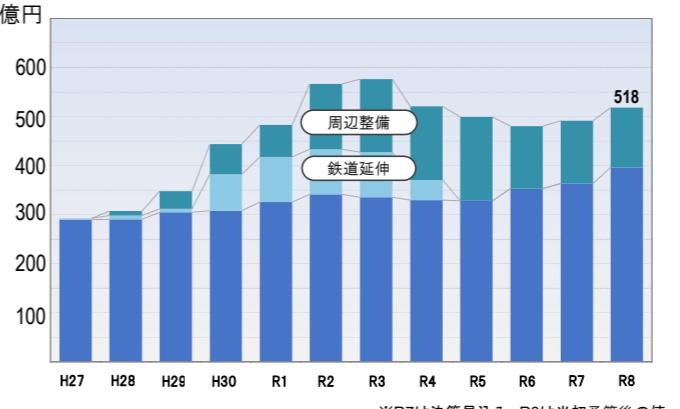
引き続き、未来への投資と財政規律の堅持を両立し、堅実な行財政運営を行っていきます。

◆ 基金残高（普通会計ベース） 232億43百万円 <▲ 13億71百万円、▲ 5.6%>



新市立病院の整備に活用するため「新市立病院整備基金」にボートレース事業会計繰入金を積み立てる一方で、（仮称）新みのおサンプラザ1号館の整備や学校給食の無償化などに基金を活用することにより、基金残高は約14億円減少しました。

◆ 市債残高（普通会計ベース） 518億33百万円 <+ 27億27百万円、+ 5.6%>



昨年度に引き続き、学校の長寿命化改修や、あかつき園の再整備に加え、街路灯のLED化などにかかる市債を発行するため、市債残高は約27億円増加しました。

令和8年度（2026年度）主要施策

「子育て・教育 世界一のまちへ」「緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ」「便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ」の3つの基本政策に基づく令和8年度（2026年度）の主要施策の概要は次のとおりです。

なお、◆印は施政方針に記載している重点施策であることを示しています。また、金額は当該重点施策を含む全体事業費で示しているため、重点施策にかかる費用を上回る場合があります。

1. 子育て・教育 世界一のまちへ

◆東部地域への子育て支援センターの設置

主に就園前の親子が気軽に集い、子育てに関する相談や支援を受けられる場として、これまで空白地域だった東部地域に子育て支援センターを設置します。

◇こども誰でも通園制度の開始

全ての子どもの育ちを応援し、保護者の多様なライフスタイルにかかわらず、保育施設等による支援を強化するため、生後6か月から満3歳未満の未就園児を対象に、月10時間まで保育施設に通園できる「こども誰でも通園制度」を2施設で開始します。

◆全小学校における水泳授業の民間委託

天候に左右されず計画的に水泳授業を実施できる環境を整えるため、新たに完成する市民温水プールや民間プールを活用した水泳授業の民間委託を全小学校に拡大します。

◆全小中学校における熱中症対策

全ての小中学校に複数台のウォーターサーバーを設置し、児童生徒の

熱中症予防に活用するとともに、大容量の水筒を持参する必要がなくなることで、登下校時の荷物負担を軽減します。

◆学校給食費の無償化

学校給食にかかる家庭の経済的負担を軽減するため、国の交付金では不足する分や交付金対象外の中学校分については市が負担し、質の高い学校給食を維持しながら、全小中学校の給食費を無償化します。

◆中学校部活動の「みのお地域クラブ活動」への転換

中学校部活動の「みのお地域クラブ活動」への転換を見据え、過渡期にある生徒や保護者の不安を軽減し、誰もが安心して参加できる環境を整備するため、みのお地域クラブに参加する生徒に対する会費補助を実施します。

◆全小中学校への教頭事務支援員の配置

教頭の重要な役割である教員指導や学校運営に専念できる体制を整え、学校全体の教育力を高めるため、教頭事務支援員を全小中学校に配置します。

◆A I 英語学習教材の導入

真に使える英語力を育むため、小学6年生及び中学2・3年生を対象に、AIとの会話機能などを活用して個々のレベルに応じた学習ができ、家庭学習などの時間にも取り組むことができるAI英語学習教材を導入します。

◆自習室の夜間開室時間の拡大

子どもたちが安心して学べる環境をより充実させるため、自習室の夜間利用のニーズにも対応できるよう、中央図書館と東図書館の夜間

開室時間を拡大します。

◇日本語指導支援の充実

日本語の理解が困難な児童生徒の学習環境を整えるため、授業のリアルタイム通訳が可能な多言語翻訳システムを全小中学校に導入します。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
東部地域への子育て支援センターの設置	新規	4,379	子ども未来創造局
こども誰でも通園制度の開始	新規	4,398	子ども未来創造局
全小学校における水泳授業の民間委託	継続	296,975	子ども未来創造局
全小中学校における熱中症対策	新規	3,800	子ども未来創造局
学校給食費の無償化	新規	951,100	子ども未来創造局
中学校部活動の「みのお地域クラブ活動」への転換	継続	74,400	子ども未来創造局
全小中学校への教頭事務支援員の配置	継続	43,901	子ども未来創造局
A I 英語学習教材の導入	新規	11,945	子ども未来創造局
自習室の夜間開室時間の拡大	新規	3,562	子ども未来創造局
日本語指導支援の充実	継続	1,463	子ども未来創造局

2. 縁あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ

◆まちなかのみどりの増進

街路樹マネジメント計画に基づき、みどりの質と量を保つため、安全性や通行機能の確保に向けた樹種の植え替えを行うとともに、美装剪定などを行います。新船場南公園及び新船場西公園においても、地域の特色やニーズに応じた樹種を選定し、植樹を進めます。

◆布ヶ池跡地の活用

箕面船場阪大前駅の西に位置する未利用地である布ヶ池跡地について、市が土地を取得して「みどりあふれる広場」の整備を目指し、その具体的な施設や整備手法を示す基本計画を策定します。

◆（仮称）新みのおサンプラザ1号館の整備・駅前空間の再整備

令和9年度末の（仮称）新みのおサンプラザ1号館のオープンに向け、1階から3階部分の内装設計を進め、内装工事に着手します。

箕面駅前アーケードやロータリーのリニューアル設計を進め、箕面の玄関口として魅力ある駅前空間の創出を目指します。

◆箕面市アートプロジェクト

文化芸術を通じて、まちのブランド力をさらに高めるため、大阪・関西万博で展示されたパブリックアートを船場エリアに移設するとともに、アートと地域、まちづくりのつながりを深めるシンポジウムを開催します。

◆市制施行70周年事業

市制施行70周年という記念すべき年を市民の皆さんと分かち合うため、令和8年12月1日に「東京建物 Brillia HALL 箕面」大ホールで記念式典を開催します。

「本のまち箕面」を掲げ、図書館の貸出冊数日本一を目指し、読書に親しむ取り組みを進めるため、市制施行70周年記念事業において、著名作家による講演会を実施します。

◆バスケットゴールの設置

大阪エヴェッサから寄贈していただくバスケットゴールをスカイアリーナ前広場に設置し、子どもから大人まで誰もが無料で気軽にスポーツを楽しめる場として活用します。

◆新市立病院の整備

市立病院の移転・建て替えについては、引き続き設計業務を進め、令和10年度の着工、令和13年度中の開院を目指し、取り組みを進めます。

◆稻ふれあいセンター浴場の多目的室へのリニューアル

休止している稻ふれあいセンターの浴場施設について、地域の健康づくりや交流の場として、より多くの方にご活用いただける施設となるよう、文化系と運動系の多目的室へのリニューアルに向けた設計を実施します。

◆福祉人材の確保

福祉人材不足の解消に向け、市内事業所に勤務する方を対象に、介護職員初任者研修の受講費用相当額を最大7万円補助するとともに、一定の就労を行った後には15万円の就職応援金を支給することで、大阪府内最高額の補助を実現します。

◆通学路等の防犯カメラの更新・自治会防犯カメラの補助制度拡充

市内全域を網羅する防犯カメラの体制を維持するため、通学路等の

防犯カメラの更新を進めるとともに、自治会が設置する防犯カメラの更新費用に対する補助率を4割から8割へ拡充します。

◇川合・山之口地区のまちづくり

地権者で組織する組合による土地区画整理事業への補助等による支援を継続するとともに、都市計画道路川合山之口線の整備に向けた用地取得を進め、工事に着手します。

◇粟生外院・大畠地区のまちづくり

地権者で組織する土地区画整理準備組合により、魅力あるまちづくりの検討が進んでおり、引き続き、技術的支援を行います。

◇第一市民プールの改修に向けた基本方針の策定

老朽化が進む第一市民プールについて、今後の改修に向けた基本方針を策定するため、事業者へのヒアリングや利用者アンケートを実施します。

◇窓口閲覧システム（建築計画概要書・官民境界明示など）の導入

来庁者の利便性向上と窓口対応の効率化を図るため、これまで紙で案内していた建築計画概要書や官民境界明示などを電子化し、庁内に設置する端末で検索から印刷まで行える閲覧システムを導入します。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
まちなかのみどりの増進	継続	101,581	みどりまちづくり部
布ヶ池跡地の活用	新規	1,182,878 ※用先特会含む	地域創造部

(仮称) 新みのおサンプラザ1号館の整備・駅前空間の再整備	継続	811,817	地域創造部
箕面市アートプロジェクト	継続	20,000	子ども未来創造局
市制施行70周年事業	新規	12,461	市政統括
バスケットゴールの設置	新規	2,079	子ども未来創造局
新市立病院の整備	継続	207,419	市立病院管理部
稻ふれあいセンター浴場の多目的室へのリニューアル	新規	8,994	健康福祉部
福祉人材の確保	新規	5,999	健康福祉部
通学路等の防犯カメラの更新・自治会防犯カメラの補助制度拡充	継続	87,832	総務部
川合・山之口地区のまちづくり	継続	536,258 ※用先特会含む	みどりまちづくり部 地域創造部
栗生外院・大畑地区のまちづくり	継続	2,808	地域創造部
第一市民プールの改修に向けた基本方針の策定	新規	11,660	子ども未来創造局
窓口閲覧システム（建築計画概要書・官民境界明示など）の導入	新規	174,142	みどりまちづくり部

3. 便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ

◆バス路線網の最適化・交通格差の解消

市民の声を反映した新たなバス路線網の運行開始に加え、地域間の交通格差解消に向け、止々呂美・箕面森町地域の住民を対象に、箕面グリーンロード通行料の助成や阪急バスの高齢者専用定期券「はんきゅうグランドパス70」の購入助成を実施します。

◆AIオンデマンド交通の収支改善

箕面・新稻地域と栗生間谷・彩都地域周辺で実証運行中のAIオンデマンド交通「のるーと箕面」について、収支改善策を講じるとともに、上半期にその効果検証を行い、今後の方針を見極めます。

◆2か所の消防拠点「萱野分署」及び「栗生外院彩都分署」の整備

萱野分署については、令和8年4月から救急のみの運用を開始し、7月からの本格的な運用開始に向けて工事を進めます。また、栗生外院彩都分署は、令和9年1月の開署に向けて工事を進めます。

◆林野火災及びリチウムイオン電池による火災への対策

林野火災への備えとして、資機材の新規整備や増強、小型資機材搬送車両の配備、熱中症対策用資機材の導入を行います。

リチウムイオン電池による火災への対応として、令和9年4月のリチウムイオン電池や段ボール等の古紙類の全戸収集開始に併せて、環境クリーンセンターのストックヤード増設に向けた設計や場内整備を進めます。

◆重度障害者のための生活介護事業所の整備

「あかつき園」の建て替えについては、令和9年4月の開所を目指して工

事を進めるとともに、「(仮称)ワークセンター小野原」については、必要定員数の再検証結果を踏まえ、令和10年の開所を目指します。

◇第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定

高齢者保健福祉事業と介護保険事業の方向性や事業計画を示す「箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」について、現行計画である第9期計画が令和8年度に計画期間満了となるため、「第10期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。

◇第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の策定

障害福祉サービス等の実施内容・事業量・目標数値等を示す「箕面市障害福祉計画・障害児福祉計画」について、現行計画が令和8年度に計画期間満了となるため、「第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画」を策定します。

◇高齢者・障害者等の外出促進

高齢者や障害者等の外出を促進するため、令和6年度から3か年で実施している歩道や公園などへのベンチ設置事業については、令和8年度に40基を設置し、合計155基の整備を完了します。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
バス路線網の最適化・交通格差の解消	新規	214,620	地域創造部
A I オンデマンド交通の収支改善	継続	65,710	地域創造部
2か所の消防拠点「萱野分署」及び「栗生外院彩都分署」の整備	継続	継続費予算繰越 (総額:3,277,131)	消防本部

林野火災及びリチウムイオン電池による火災への対策	新規	34,471	消防本部 市民部
重度障害者のための生活介護事業所の整備	継続	770,438	健康福祉部
第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定	新規	4,048	健康福祉部
第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の策定	新規	4,093	健康福祉部
高齢者・障害者等の外出促進	継続	10,021	みどりまちづくり部